資料4

第 22 回本部員会議資料 令和 2 年 10 月 23 日 環 境 生 活 部

飲食店における感染防止対策の状況等について

現状・課題

飲食店での感染拡大予防ガイドラインに基づく対応として、従業員のマスク等の着用や消毒設備の設置は浸透してきているが、感染対策と経済活動の両立に向けて、更なる対応が重要である。

課題を踏まえた対応等

1 モデル店舗の選定等

ガイドラインへの対応に取り組みやすい環境を整えるため、県内各地区にモデル店舗 11 店を選定し、当該店舗を地域の指導拠点として、ガイドラン導入促進を図る。

※当部からの働きかけにより、岩手県生活衛生同業組合及び岩手県生活衛生営業指導センターが 調整

2 ガイドライン導入に係る現地勉強会の開催

各モデル店舗において、ガイドライン導入のノウハウ等に係る現地勉強会を開催し、各地区の飲食店の経営者計 70 名が参加。 9 店舗の勉強会で取材いただき、テレビ放映や新聞掲載など各報道機関の御協力をいただいた。

モデル	店舖—	· 睯 及	7、現 协	会実施状況等
	/	异.汉	しい シホンじ ルジュ	五大心八儿丑

No	店舗名	住所	勉強会実施日	参加人数	取材等	
1	すぺいん倶楽部	盛岡市大通	8月27日	6名	テレビ岩手(9/4 放映)	
2	お食事処 おおみ屋	久慈市長内町	9月1日	2名	プレビ右子 (9/4 放映)	
3	遊食屋 FUJI	盛岡市大通	10月7日	4名	NHK(10/7 放映)	
4	みそ家がんこ亭	北上市村崎野	10月2日	8名	_	
5	すたんど割烹 味春	奥州市水沢中町	10月13日	5名	胆江日日新聞(10/15 掲載)	
6	和風レストラン松竹	一関市上大槻街	10月16日	7名	岩手日日新聞(10/17 掲載)	
7	居酒屋 たぬき屋	一関市千厩町千厩	10月1日	10名	岩手日日新聞(10/2 掲載)	
8	三陸味処 三五十	山田町川向町	10月15日	7名	_	
9	居酒屋 わこう	釜石市中妻町	9月30日	8名	復興釜石新聞(10/10 掲載) 三陸ブロードネット(ケーブルテレビ)	
10	北の味処 鰣不知	大船渡市大船渡町	10月5日	7名	東海新報(10/7 掲載)	
11	SAKES BAR THE 陸丸	陸前高田市高田町	10月6日	6名	大	







現地勉強会の様子

3 勉強会参加者からの意見

- 店の形態によりアクリル板やビニールカーテンの設置場所が違うなど、今回の勉強会で他の店舗の取組を知ることが出来て参考になった。
- 来店客に検温をお願いしているが、概ね抵抗なく対応いただいており、新しい生活様式が浸透してきていると感じる(来店客への検温を行っていない店舗では、実施を検討したいとの意見)。
- 現在は、常連客が多いため、ガイドラインにそれほど積極的に取り組んでいないが、今回の勉強会を参考に、少しずつ対応を進めていきたい。
- ガイドラインを導入している店舗を増やし、地域としてお客様に安心して来ていただける雰囲気づくりをしていきたい。
- 県の「感染症対策等支援事業費補助金」は知っていたが、申請は行っていないので、今回の勉強会を参考に早めに申請したい。

4 今後の対応

(1) 個別相談会の開催等

9月補正(第4号)により岩手県生活衛生営業指導センターの経営指導員1名を増員し、ガイドライン導入に関する指導等を行うこととしており、今般の現地勉強会での参加者からの意見等も踏まえ、各地区での個別相談会の開催など事業者に寄り添った対応を行うとともに、県の取組みである「感染症対策等支援事業費補助金」や「もしサポ」の活用もサポートしていくこととしている。

(2) モデル店舗の周知

モデル店舗ごとのガイドライン対応状況は、写真付きで岩手県生活衛生営業指導センターのホームページにて公開(写真に併せて設備の導入費用等も掲載)しており、県のホームページにもリンクを貼るなどして取組内容を広く周知する。

(3) 二巡目の現地勉強会開催の検討

ガイドライン導入に係る現地勉強会については、今回一巡したが、各地区の要望等を踏まえ、 二巡目の開催を検討する(生活衛生営業指導センターが行う各地区での個別相談会などの機会を 捉えて、現地勉強会開催の要望等を確認予定)。